

サービス提供事業者

豊田通商(株)、三菱電機(株)、ダイナミックマップ基盤(株)、グローバル測位(株)、マゼランシステムズジャパン(株)、(株)日本総合研究所、慶應義塾大学

サービス利用ユーザ

TT Logistics (Australasia) Pty.Ltd. (豪州物流企業)

実証事業概要(200文字程度)

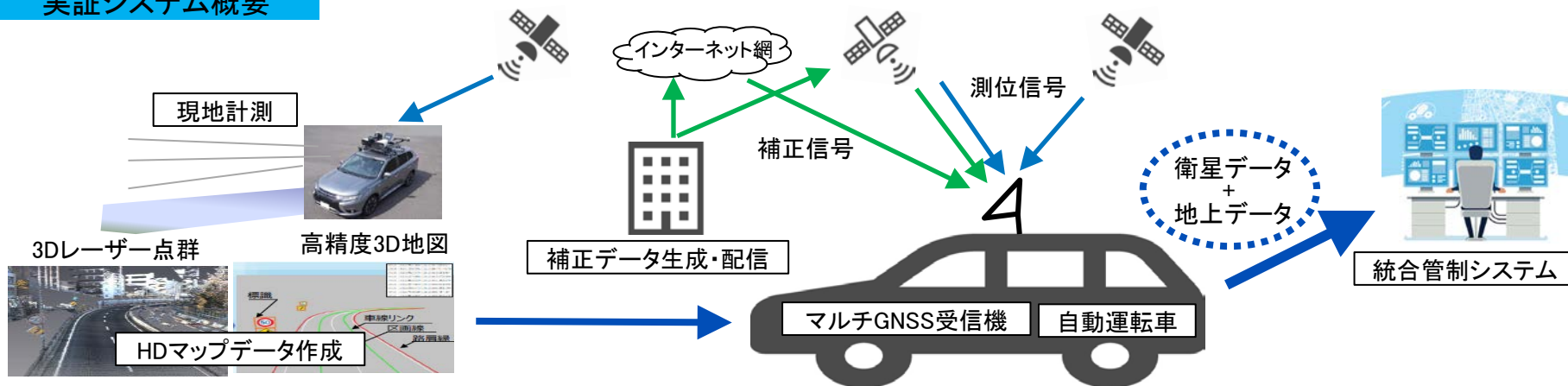
我が国の衛星インフラ「準天頂衛星システム」、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が開発した高精度測位補正技術「MADCOCA」などの衛星データと地上データである「高精度3D地図」などをAll-Japan体制にて活用することで、準天頂衛星システムの軌道エリアに含まれるアジア・オセアニア地域が抱える課題を現地企業と協力して解決を目指す。

実証事業詳細(図表等を用いて説明)

実証事業概要

- 貨物輸送の大半が陸路輸送に依存する豪州において、人件費の継続的な上昇による物流コストの増加が消費者に転嫁されており、安価な物流の実現が求められている。
- 本実証では、衛星データ「準天頂衛星システム」、「MADCOCA」の高精度測位技術と地上データである「高精度3D地図」を利用した自動運転車の物流への適用ならびに走行車両のデータの収集・解析等を行う管制システムの検証を行う。
- 本実証を通じて、高精度測位技術を活用した自動運転車の新たなビジネスモデル構築の検討を行う。
- 実証期間: 18年7月～19年2月(予定) 現地フィールドテスト: 18年11月～12月(予定)

実証システム概要



実証後のビジネス展開

- 短期/中期/長期に分けてビジネス展開の検討を進め、長期的には、受信機・補正データ・高精度3D地図・管制システムなどの各技術(ハード・ソフト)を組み合わせたトータルパッケージの提供を目指す。